

「水防災意識社会 再構築ビジョン」

「斐伊川水系の減災に係る取組方針」及び
「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」に基づく

進捗状況確認資料

【説明用】

令和3年6月18日

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

松江市、出雲市、雲南市、島根県、松江地方气象台、
国土交通省中国地方整備局

斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

米子市、境港市、松江市、安来市、鳥取県、島根県、
松江地方气象台、国土交通省中国地方整備局

減災のための目標

(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

■ 概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、天井川、連結汽水湖の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、**「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」**を目指す。

※大規模水害……想定最大規模降雨における洪水氾濫による被害

※逃げ遅れ……立ち退き避難が必要なエリアからの避難が遅れ孤立した状態

※社会経済被害の最小化……大規模水害による社会経済被害を軽減し、早期に再開できる状態

■ 目標達成に向けた3本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な**避難行動のための取組**
- ② 天井川や湖沼の氾濫特性に応じた**効果的な水防活動**
- ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための**排水対策**

減災のための目標

(斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会)

■ 概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、中海の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、**「住民の防災意識の向上」、「浸水被害の最小化」**を目指す。

- ※大規模水害 …… 想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水や高潮氾濫による被害
- ※防災意識の向上 …… 洪水のみならず高潮や内水への危機察知能力を向上させる
- ※浸水被害の最小化 …… 大規模水害による浸水被害を軽減し、早期に生活を再開させる

■ 目標達成に向けた3本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な**避難行動のための取組**
- ② 中海の浸水特性に応じた効果的な**水防活動及び施設運用の取組**
- ③ 予測しづらい**高潮への対応能力を高める取組**

概ね5年(令和3年度)で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■洪水を安全に流すためのハード対策の推進

- ・堤防整備(浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)
- ・正常な流下能力の維持

斐伊川1
(P7・8)

■洪水及び高潮に対するハード対策の推進

- ・中海湖岸堤整備

中海1
(P9)

■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

- ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【斐伊川】
- ・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【中海】

- ・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上

共通1
(P10)

- ・防災情報の周知徹底

中海2
(P11,12)

- ・防災気象情報の改善

共通2
(P13～20)

■想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

- ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表

共通3
(P21)

- ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び新たに設定された家屋倒壊等氾濫想定区域に基づく避難計画の見直し

- ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し

- ・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供

共通4
(P22～23)

概ね5年(令和3年度)で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討		・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	
・斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【斐伊川】 ・中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【中海】		共通5 (P24～26)	
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付		共通6 (P27～29)	
■多様な防災活動を含むタイムラインの作成			
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの策定【共通】		共通7 (P30)	
・避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練（斐伊川水防演習）の実施	斐伊川2 (P31)		
■防災教育や防災知識の普及			
・天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開			
・尾原ダムの洪水調節や斐伊川放水路の分流など避難の目安となる目標物のリアルタイム映像情報の配信・共有			
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知【共通】		共通8 (P32,33)	
・小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の拡充【斐伊川】 ・小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】		共通9 (P34～41)	
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用したより実践的な防災教育の実施【斐伊川】 ・住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及【中海】		共通10 (P42,43)	
・プッシュ型の洪水予報等の情報発信			
【平成29年度から順次実施】		← 完了 4	

概ね5年(令和3年度)で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		・地域防災リーダーの育成	中海3 (P44～46)
		・河川管理に従事している職員の説明能力向上のための研修の実施	
		・市長に対し助言を行う者の育成・派遣	
②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動		②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組	
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備			
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【斐伊川】		再 掲	
・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【中海】			
・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上【共通】			
		・防災情報の周知徹底	
■水防活動の効率化及び水防体制の強化			
・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施			
・斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について、消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施【斐伊川】			共通11 (P47)
・中海沿岸の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について、消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施【中海】			
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	斐伊川3 (P48)		
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認【共通】			共通12 (P49)

概ね5年(令和3年度)で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		■施設運用の確実な実施	
		・排水施設の操作説明会の実施	中海4 (P50～53)
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策		③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組	
■排水活動に資する基盤等の整備		■高潮に対するハード整備の促進	
・大橋川改修	斐伊川4 (P54)	・中海湖岸堤整備(再掲)	再 掲
■排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施			
・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した 排水計画(案)の作成	斐伊川5 (P55)		
・排水計画に基づく排水訓練の実施			
		■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等	
		・想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表	中海5 (P56)
		・高潮の予測・予測手法の検討	
新たな取り組み			
■報道機関との連携			
報道機関との懇談会をweb会議にて主催し、水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化			
6			
共通 (P57)			

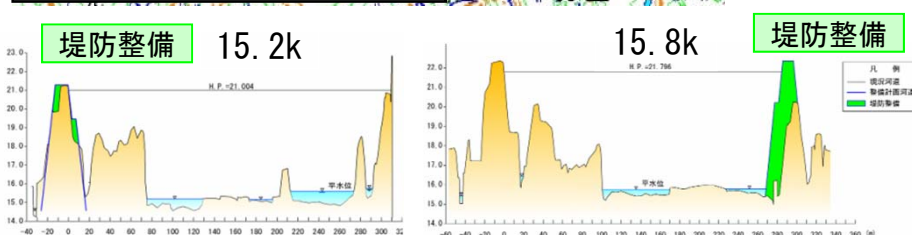
① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 洪水を安全に流すためのハード対策の推進

斐伊川1

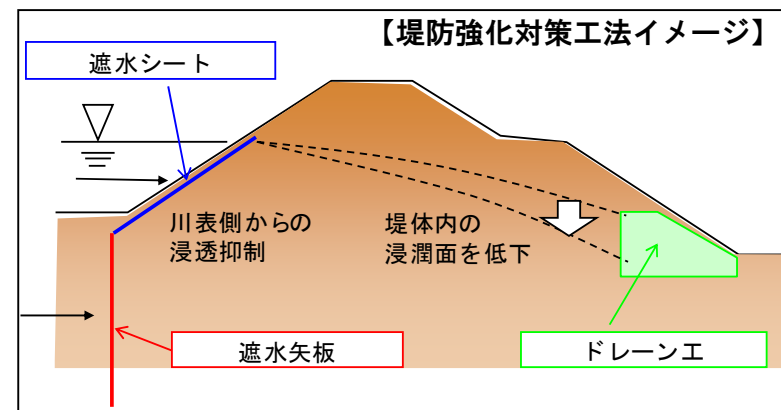
出雲河川事務所

○ 堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）

整備実施箇所及び整備の内容



上出西地区整備状況17.6k付近



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 洪水及び高潮に対するハード対策の推進

斐伊川1

出雲河川事務所

○ 正常な流下能力の維持

河川の流下能力を阻害する河川内の土砂を撤去します。



令和2年11月撮影

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

共通1

出雲河川事務所

○ 河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上

◆ 水害リスクライン ～洪水危険度の見える化～

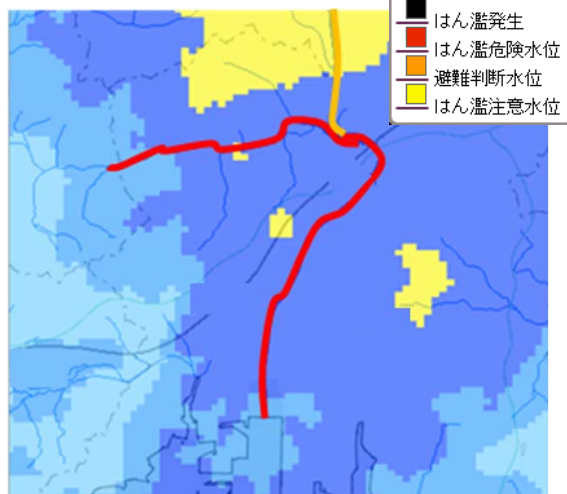
- 令和元年9月11日より、**災害の切迫感を分かりやすく伝える取組み**の一つとして、上流から下流まで連続的に洪水の危険度が分かる「水害リスクライン」による水位情報の提供を開始しました。
- 「水害リスクライン」は、**概ね200m毎の水位の計算結果**と堤防高との比較により、左右岸別に上流から下流まで**連続的に洪水の危険度を表示**することが可能となります。
- 自分がいる付近の川の危険度が明確となるので、**迫り来る洪水の危険を自分の事こととして認識し、避難行動をとるきっかけ**となることが期待されます。

<https://frl.river.go.jp>

二次元コード



水位観測所の水位で代表して、一連区間の危険度を表示



「川の防災情報」の表示例

左右岸別、上下流連続的に地先ごとの危険度を表示



※計算値により危険度を評価していることから、「水害リスクライン」が示す河川の状況は、実際の状況と異なる場合があります。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

中海2

島根県

○ 防災情報の周知徹底

講演会等の機会を通じて、「しまね防災メール」などの防災情報の情報収集方法について周知を行った。

令和2年度 オンライン 受講無料

防災安全講演会 ～災害ボランティアセミナー～

開催趣旨
少子高齢化を迎え、シニア世代が増加する中、災害に強い地域づくりを進めるためには、過去の災害の教訓や、ボランティア活動に学び、地域における災害ボランティア活動・防災活動を推進していく必要があります。このため、被災地域における活動とそれを支えるボランティア活動の役割について理解が深まるよう、島根県と一般財団法人地域社会ライフプラン協会で令和2年度防災安全講演会～災害ボランティアセミナー～を開催します。

配信期間 ※期間中は何度でもご覧頂くことが可能です。
令和3年 1月25日(月) 10時00分 ～ 2月25日(木) 17時00分

開催方法
WEB 配信方式
詳細は裏面をご確認ください。

プログラム

講演 1 (60分)
講師 立木 茂雄氏 / 同志社大学社会学部教授
演題 だれ一人取り残さない防災に向けて、福祉関係者が身につけるべきこと

講演 2 (60分)
講師 栗田 暢之氏 / 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事
演題 シニア世代ができる災害ボランティア活動

主催 島根県、一般財団法人地域社会ライフプラン協会

災害から命を守るために

自宅等が危険な場所にある場合は、新型コロナウイルス感染症が収束していない状況でも、災害時には避難することが原則です。いつ避難するかをわかりやすくするため、5段階の「警戒レベル」で避難のタイミング等をお知らせします。警戒レベルに応じた行動をとりましょう。

警戒レベル

- 警戒レベル 1: 心構えを高める (気象庁が発表)
- 警戒レベル 2: 避難行動の確認 (気象庁が発表)
- 警戒レベル 3: 避難に時間を要する人は避難 (市町村が発表)
- 警戒レベル 4: 危険な場所から 全員避難 (市町村が発表)

心構えを高める (気象庁が発表) 避難行動の確認 (気象庁が発表) 避難に時間を要する人は避難 (市町村が発表) 安全な場所へ避難 (市町村が発表)

警戒レベル4は既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。

日頃からの備えが重要です

避難場所や避難経路の確認
家族や地域の方とハザードマップ等を用いて避難場所や経路を確認する道順を話し合っておきましょう。避難場所に避難するだけでなく、安全な親戚・知人宅へ避難することも考えてみましょう。

非常持出品(水、食料、常用薬等)の準備
通常の非常持出品に加えて、マスクや消毒液、体温計を備えておきましょう。

しまね防災メールを使った防災情報の入手
地震・津波情報、気象注意報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報、国民保護情報などをメールで配信します。

防災に関すること
水害や河川に関すること
土砂災害や砂防に関すること
農地やため池などに関すること
治山に関すること

防災部防災危機管理課 ☎0852-22-5885
土木部河川課 ☎0852-22-5529
土木部砂防課 ☎0852-22-6261
農林水産部農地整備課 ☎0852-22-5145
農林水産部森林整備課 ☎0852-22-5172

日時 令和2年6月20日(土)
内容 「警戒レベル」と避難のタイミングについて
日頃からの災害の備えについて
島根県が配信する各種防災情報の入手先について

令和2年度 開催状況

・R3.1.25～2.25 オンラインによる講演会実施

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

中海2

鳥取県

避難スイッチモデル事業（令和3年度）

避難スイッチとは？

避難行動を起こすきっかけとする目安を、住民自ら決める取り組み

※令和元年度「防災避難対策検討会」の提言を受け、R2年度から実施。

【スイッチの具体例】

- ① 情報系：（市町村が発出する）避難準備・高齢者等避難開始
- ② 目で見える身近な異変：〇〇川の水位が避難判断水位に到達
- ③ 人からの呼びかけ：LINEによる〇〇さんからの連絡



令和3年度の変更点（対象の拡大）

大字単位を範囲とした地区のほか、浸水想定区域内等にある要配慮者利用施設を対象とする。

※市町村には掘り起こしや実施協力を依頼。また、施設所管課にも掘り起こしの協力を依頼。

※大路川流域の自治会や要配慮者利用施設も対象とし、取組を展開。（鳥取市とも連携）

事業実施の流れ

- ① 基本情報の整理（地区の概要、懸念されるハザード等）⇒② 実施地区の決定
⇒③ ワークショップの開催 ⇒④ まちあるきの実施 ⇒⑤ 避難スイッチの決定 ⇒⑥ 訓練等による検証

12

【令和3年度政策戦略事業予算要求：積極的避難推進事業（避難スイッチモデル事業）】

講師旅費・謝金（3地区実施分）1,224千円／取組成果の取りまとめ（冊子）100千円

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通2

松江地方気象台

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

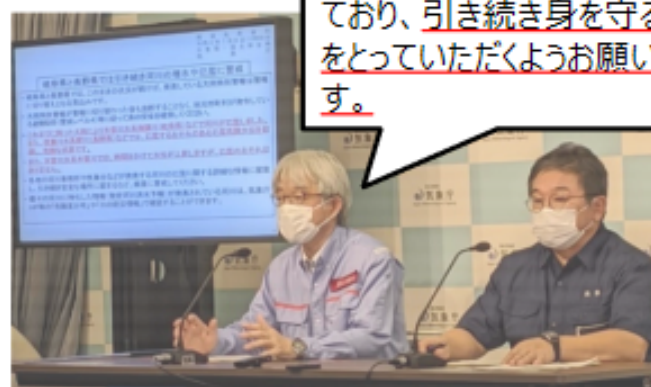
○ 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

大雨特別警報の警報等への切替後の河川氾濫への注意喚起

【令和2年出水期より実施】

- 令和元年東日本台風における検証を踏まえ、今年度より大雨特別警報解除後の注意喚起のため、水管理・国土保全局と気象庁の合同会見を実施するとともに、河川氾濫に関する情報を発表することとした。
- 令和2年7月豪雨においては、熊本県等に発表されていた大雨特別警報の大雨警報への切替に先立って、合同記者会見を計3回開催。また、今後の水位上昇の見込みなど河川氾濫に関する情報を発表し、引き続き警戒が必要であることの注意喚起を行った。

水管理・国土保全局と気象庁との合同記者会見



大雨特別警報は警報に切り替わりますが、既に氾濫が発生しており、引き続き身を守る行動をとっていただくようお願いします。

河川氾濫に関する情報(球磨川の例)

熊本県の大雨特別警報は大雨警報に切り替わりましたが、球磨川では今後も氾濫に警戒が必要です。

熊本県の大雨特別警報は大雨警報に切り替わりましたが、球磨川の洪水はこれからも警戒が必要です。天候が回復しても、氾濫が発生するおそれがあるため、洪水への一層の警戒が必要です。

■ 球磨川 では、**氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報)** を発表中です。

河川名	水位観測所	水位状況	今後の見込み
球磨川	球磨 (熊本県八木町)	氾濫発生中	水位上昇中。まもなく最高水位
球磨川	大野 (熊本県球磨郡球磨村)	氾濫発生中	水位は横ばい
球磨川	おんりば (熊本県球磨郡関市)	氾濫発生中	水位は横ばい
球磨川	おんりば (熊本県八木市)	氾濫発生中	水位は横ばい
球磨川	一式 (熊本県球磨郡錦町)	氾濫危険水位超過	水位は横ばい
球磨川	多良木 (球磨郡多良木町)	氾濫危険水位超過	水位は横ばい

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通2

松江地方気象台

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善（令和2年度実施）

大雨特別警報の発表指標の改善（変更点）

【令和2年7月30日より全国的に運用開始】

発表指標		50年に一度の値 <5kmメッシュ>			危険度分布の技術（指数） <1kmメッシュ>			
		48時間 降水量	3時間 降水量	土壌雨量 指数	最大危険度 （濃い紫）		新たな発表指標における 基準値に到達した格子	
					土砂 災害	浸水害 又は 洪水	土砂 災害	浸水害 又は 洪水
長時間指標	土砂災害	50格子	－	50格子	出現	－	－	－
	浸水害	50格子	－	50格子	－	出現	－	－
短時間指標	土砂災害	－	10格子	10格子	出現	－	－	－
	浸水害	－	10格子	10格子	－	出現	－	－

これまで

短時間指標（土砂災害）を改善

改善後	長時間指標	土砂災害	50格子	－	50格子	出現	－	－	－
	浸水害	浸水害	50格子	－	50格子	－	出現	－	－
	短時間指標	土砂災害	－	－	－	－	－	10格子	－
	浸水害	浸水害	－	10格子	10格子	－	出現	－	－

新たな短時間指標（土砂災害）

過去の多大な被害をもたらした現象に相当する土壌雨量指数の基準値を地域毎に設定し、この基準値以上となる1km格子が概ね10個以上まとまって出現すると予想され、かつ、さらに雨が降り続くと予想される場合、その格子が出現している市町村等に大雨特別警報（土砂災害）を発表。

※ 令和2年12月9日時点で43都道府県において新たな短時間指標（土砂災害）を運用中。その他の地域では、新たな短時間指標（土砂災害）の運用を開始するまでの期間は従来の指標を運用。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

共通2 松江地方気象台

○ 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

「危険度分布」等の発表基準の改善

【松江地方気象台では、令和2年8月6日より運用開始】

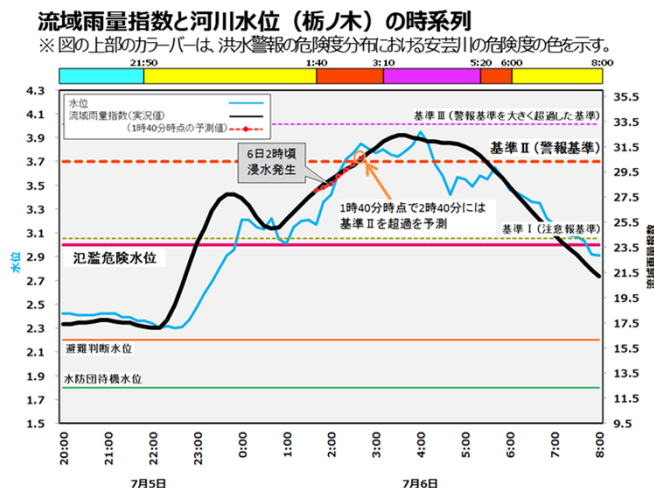
- 最新の災害データを用いて基準値の妥当性を確認し、基準の見直しを実施。
- これにより、住民の自主的な避難判断や、市町村の避難勧告等の発令判断がより適時・的確にできるよう、警報・注意報や危険度分布の精度が改善。
- 今後も全国の気象台において、継続的に基準値の見直しを実施する予定。

令和2年に基準値を見直した市町村数（全国）

大雨警報（土砂災害）、大雨注意報、大雨警報（土砂災害）の危険度分布の基準値	7県181市町村
大雨警報（浸水害）、大雨注意報、大雨警報（浸水害）の危険度分布の基準値	29道府県119市町村
洪水警報、洪水注意報、洪水警報の危険度分布の基準値	47都道府県 1,657市区町村 (7,736河川※)

○ 先進事例紹介
 「水位データも活用した
 洪水警報の基準値の見直し」
 ～高知県安芸市安芸川の例～

※島根県内河川における右記手法の導入は未定です。



※主要な河川の変更数

地元関係機関との連携のもと、水位データも活用した新たな設定方法による洪水警報基準の見直しを実施。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通2

松江地方気象台

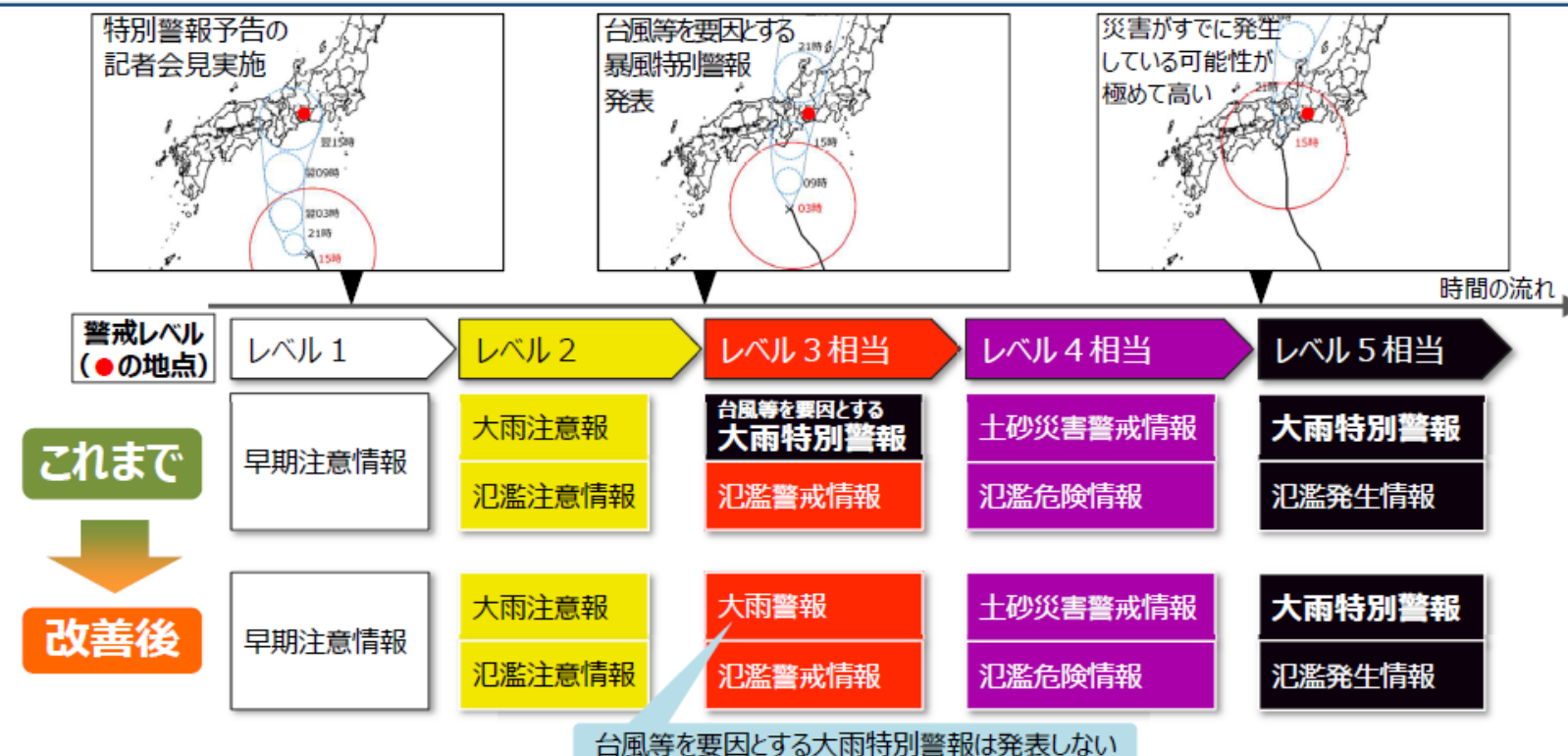
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善（令和2年度実施）

大雨特別警報と警戒レベルの関係の改善

【令和2年8月24日より実施】

- 大雨特別警報のうち、台風等を要因とするもの※を見直し、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い（警戒レベル5相当の）雨を要因とするもののみとする。※台風等の中心気圧や最大風速の発表基準によるもの
- 伊勢湾台風級の台風が上陸するおそれがある場合には、早い段階から記者会見等を開催するとともに、24時間程度前に開催する記者会見において、台風の接近時の暴風や大雨等による災害に対して極めて厳重な警戒が必要であることを呼びかける。



※気象業務法第十三条の二第一項の規定に基づき、特別警報の基準（平成二十五年気象庁告示第七号）の一部を改正

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通2

松江地方気象台

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

数日先の高潮の警報級の可能性をバーチャートで提供

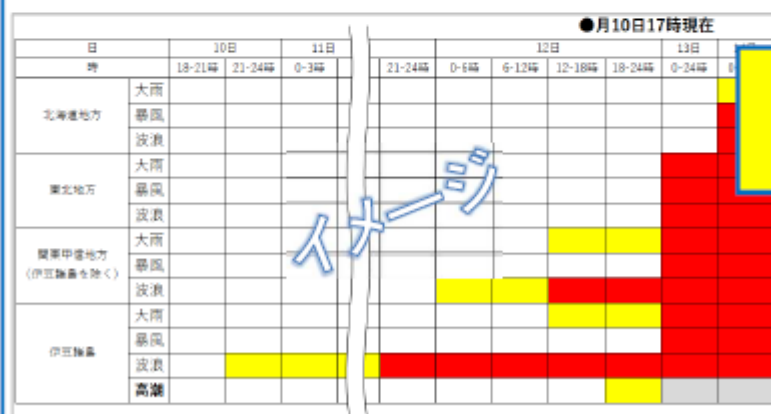
別紙1

【令和2年8月26日開始】

- 高潮災害への心構えを早めに高められるよう、5日先までの高潮の警報級の可能性を用いてバーチャートを延長して提供。

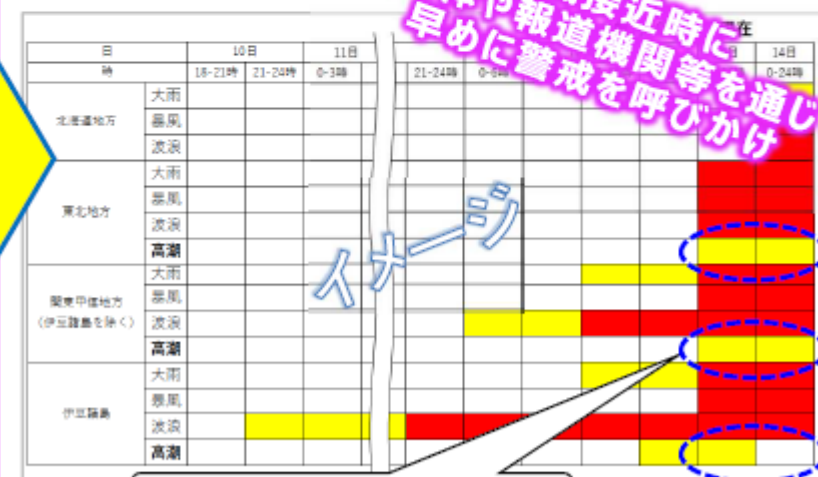
現状

- ✓ 日本付近に台風の接近・通過が予想される場合に限り、高潮災害への警戒呼びかけるため、図形式の気象情報の中で明後日までの注意報級、警報級のバーチャートを提供。



改善後

- ✓ 日本付近に台風の接近・通過が予想される場合に限り、5日先までの高潮の警報級の可能性を、図形式の気象情報等により、バーチャートで提供。



※ また、高潮については、現在は早期注意情報を提供していないことから、台風接近時に限定せずに情報提供ができるよう引き続き技術開発を進め、高潮の早期注意情報の提供に向けた検討を継続する。

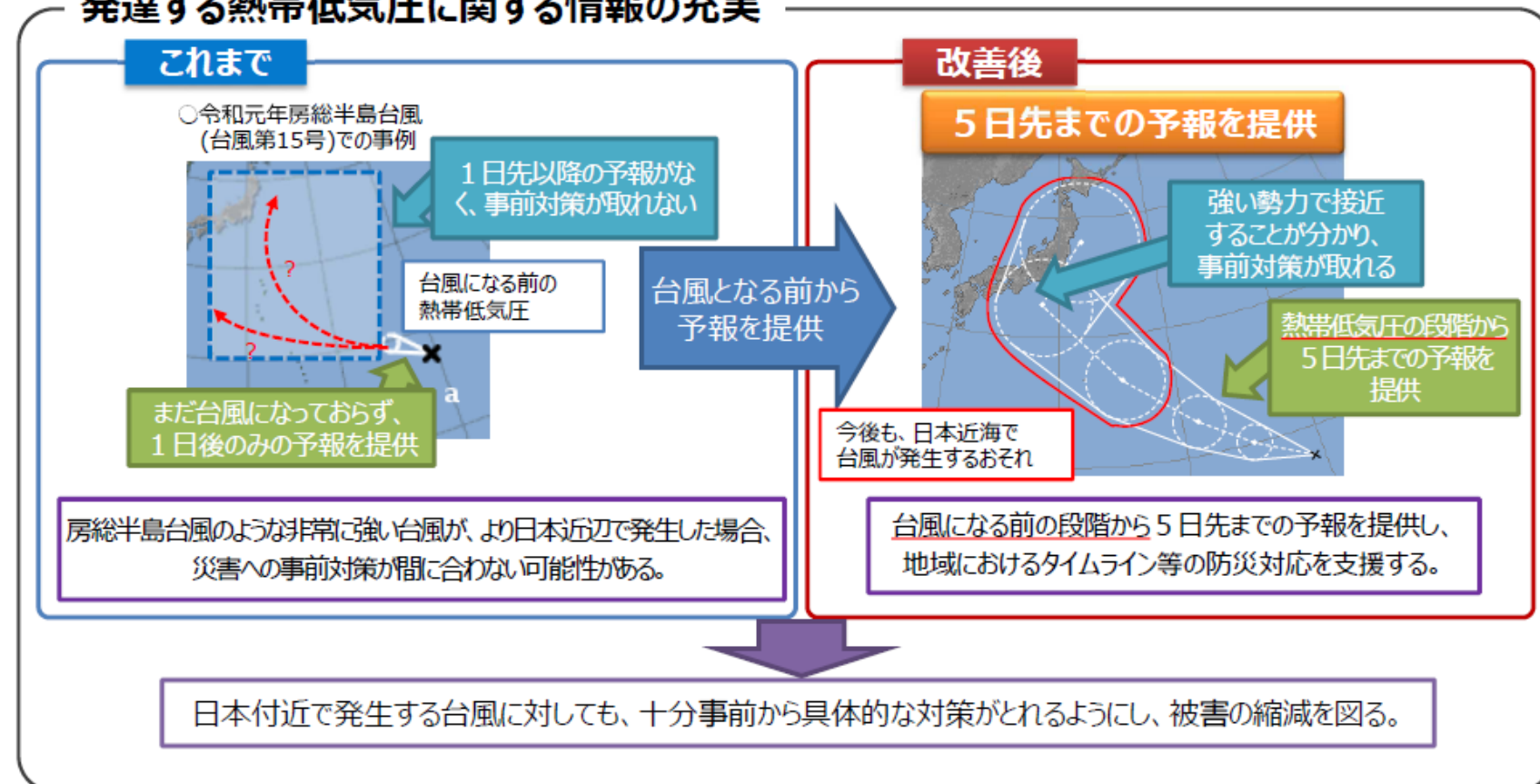
○ 防災気象情報の改善（令和2年度実施）

台風が発達する熱帯低気圧の予報を延長しました

【令和2年9月9日より実施】

- 台風接近時の防災行動計画（タイムライン）に沿った対応を効果的に支援するため、24 時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、これまでの1日先までから5日先までに延長。

発達する熱帯低気圧に関する情報の充実



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善（令和2年度実施）

気象庁ホームページの多言語化

【令和2年9月16日より実施】

➤ 訪日外国人等への情報発信の強化として、内閣府、総務省、観光庁と連携し、気象庁ホームページの台風情報を、他の防災気象情報（※）に続き14か国語で提供開始しました。

多言語による防災気象情報の例（気象庁ホームページ）

気象庁
Japan Meteorological Agency

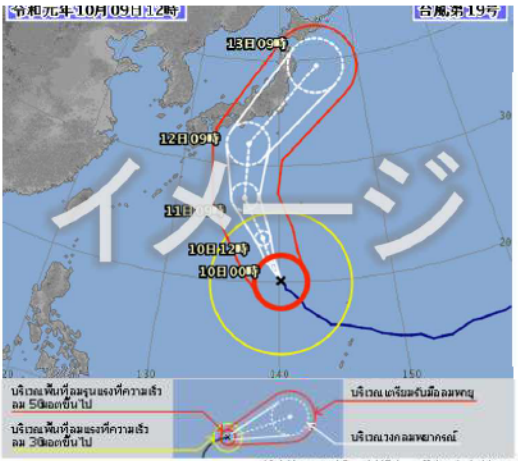
台風情報
タイ語の例

ข้อมูลพายุไต้ฝุ่น > ข้อมูลพายุไต้ฝุ่น > ข้อมูลโดยละเอียด

ข้อมูลพายุไต้ฝุ่น : ข้อมูลโดยละเอียด

T2001 (DAMREY)

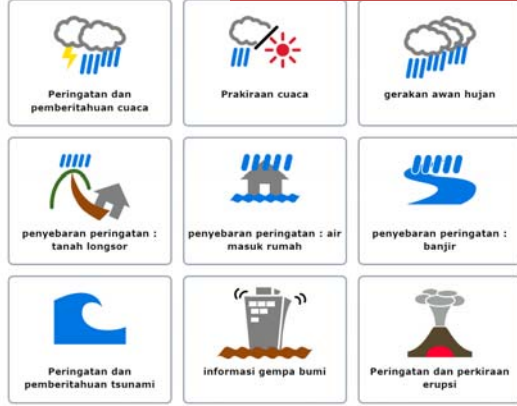
ประกาศเมื่อ 2020/09/30, 20:50



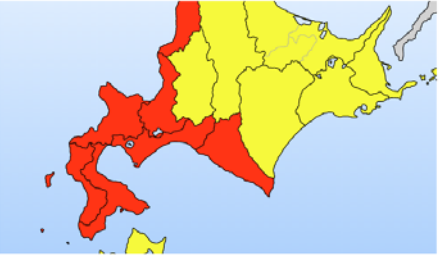
■ 「01日 12時」 現在まで 1 時 12.00 น.
■ ศูนย์กลางของไต้ฝุ่นอาจไม่เคลื่อนที่ตามเส้นแนวศูนย์กลางของบริเวณวงกลมแนวการเคลื่อนไป
■ บริเวณวงกลมแนวการเคลื่อนไปเป็นการแสดงขอบเขตที่มีโอกาส 70 % ที่ศูนย์กลางของไต้ฝุ่นจะเคลื่อนที่ผ่าน ไม่ได้แสดงการเปลี่ยนแปลงขนาดของไต้ฝุ่น
■ เมื่อไต้ฝุ่นเปลี่ยนเป็นพายุหมุนเขตร้อนหรือพายุหมุนนอกเขตร้อน แล้วอาจเกิดสถานการณ์รุนแรง เช่น พายุคลื่นยักษ์ เฮอร์มิจ คลื่นสูง ฯลฯ ต่อไปได้ สถานการณ์มีความไม่แน่นอนที่มีโอกาสปะทะหรือชนกับ ประเทศที่เข้าร่วม ข้อมูลสภาพอากาศ ฯลฯ ที่เกี่ยวข้องกับผลกระทบและแนว เฮอร์มิจ ฯลฯ และสิ่งที่ต้องให้เพิ่มเติมมีรายละเอียดต่อไป กรุณาติดตามข้อมูลล่าสุด

気象庁
Japan Meteorological Agency

各言語のトップページ
インドネシア語の例



Cảnh báo - thông tin lưu ý khí Nam)
気象警報・注意報
ベトナム語の例



Cảnh báo đặc biệt Cảnh báo Thông tin lưu ý không có cảnh báo

対応言語一覧

日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語

インドネシア語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、ネパール語

クメール語、ビルマ語、モンゴル語

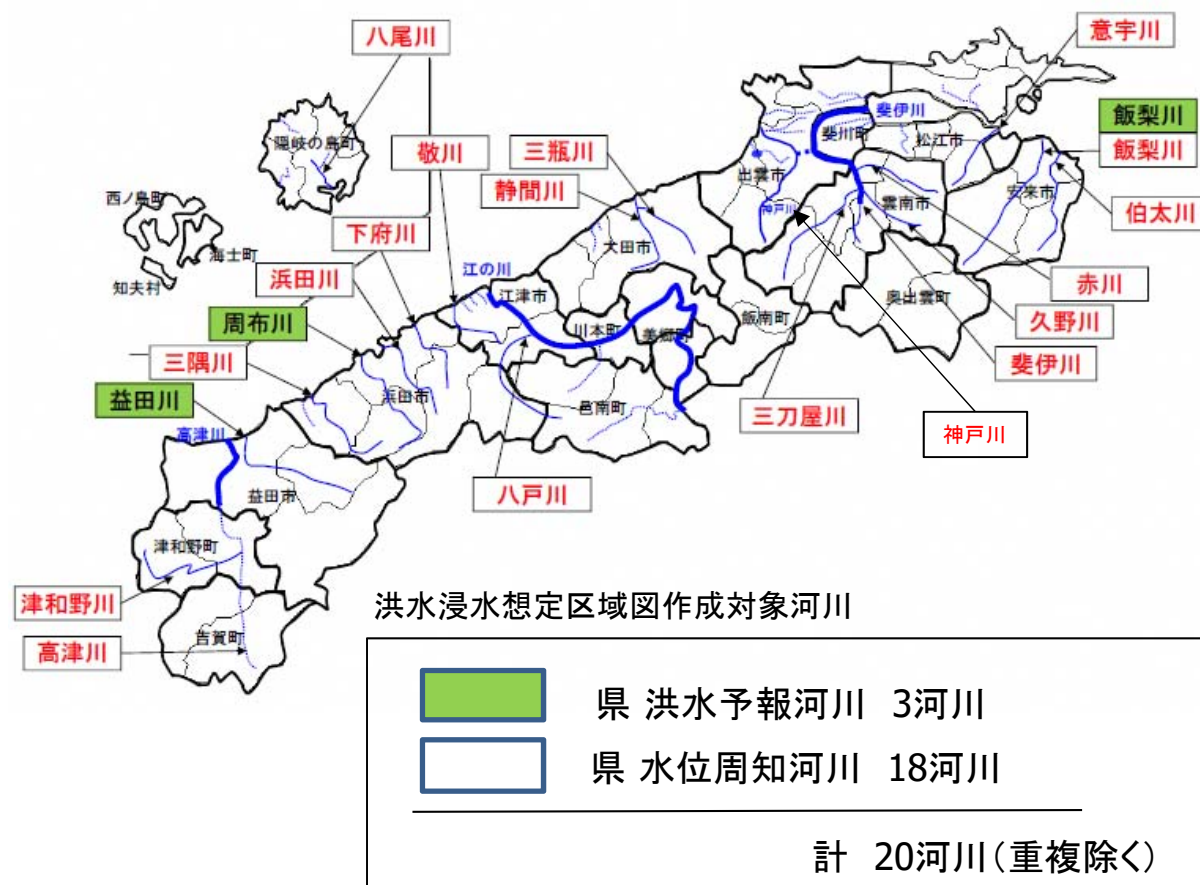
※ 気象警報等、危険度分布、雨雲の動き、天気予報、週間天気予報、高温注意情報、地震情報、津波警報等、噴火警報等

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図等の公表(島根県)

県管理の洪水予報河川及び水位周知河川 20河川について、想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図を作成・公表。



	対象河川	関係市町村	公表年次
1	意宇川	松江市	H30.5.25
2	飯梨川	安来市	R01.6.28
3	伯太川	安来市	R01.6.28
4	斐伊川	雲南市	H31.4.26
5	赤川	雲南市	H31.4.26
6	三刀屋川	雲南市	H31.4.26
7	久野川	雲南市	H31.4.26
8	神戸川	出雲市	R02.6.23
9	静間川	大田市	H31.4.26
10	三瓶川	大田市	H31.4.26
11	敬川	江津市	H31.2.22
12	八戸川	江津市	R01.10.23
13	浜田川	浜田市	R02.6.23
14	周布川	浜田市	R02.6.23
15	下府川	浜田市	R02.6.23
16	三隅川	浜田市	R02.6.23
17	益田川	益田市	H30.5.25
18	津和野川	津和野町	H30.5.25
19	高津川	吉賀町	H30.5.25
20	八尾川	隠岐の島町	H31.2.22

※ は斐伊川水系(8河川)

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

共通4

安来市

○ 洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供

■ 島根県・しまね国際センターと共催で外国人住民のための防災訓練と災害時外国人リポーター養成研修

【報告無し】

- ・ 令和2年度の定住外国人への避難情報提供→相談窓口等のチラシ送付
- ・ 要配慮者利用施設への避難情報提供→コロナの影響により例年実施している出前講座中止
- ・ 要配慮者利用施設避難確保計画策定支援→策定準備への事前相談のみがあった

内 容: 地震体験車試乗・消火訓練・非常食試食会・翻訳訓練・避難所巡回訓練ほか

参加者: 希望者約30名

令和2年度は報告無しとします。

避難所巡回訓練の様子



○ 定住外国人等を対象とした防災講習の実施

■ 日 時：令和元年10月6日（日）

■ 会 場：米子コンベンションセンター

■ 対 象 者：市内の定住外国人

■ 目 的：市内に就労で定住している外国人を対象に防災講習を行い、災害に対する知識や態度の習得を図った。

■ 概 要

鳥取県国際交流財団米子事務所と連携し、市内に住む外国人に対して防災講習を実施した。外国人はアメリカ・カナダ・中国・韓国・ベトナム・フィリピン・タイなど様々であり、日本の地理的要素や市内で起こりうる災害リスク、避難勧告等の重要性について啓発を行うとともに、ハザードマップの活用方法及び警戒レベルを用いた避難情報についての説明を行った。

講習会の様子



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通5

松江市

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

松江ライオンズクラブと連携した防災イベントの実施

【概要】被災地から災害時の心得を学ぶリモート講習会

日 時: 令和3年2月7日(日)

会 場: 松江卸センター会館(松江市嫁島町16-14)

参加者: 松江市、安来市高校生(JRC部)

内 容: 岩手県陸前高田市の東日本大震災を経験された人にリモートで講演をしてもらい、災害時に何をすべきか等を学ぶリモート講習会



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

共通5

安来市

○ 中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

商工会議所・商工会を通じて会員企業への啓発活動を実施

【概要】

○ 日 時: 令和2年4月・5月

内 容: 安来商工会議所・安来市商工会を通じて、啓発チラシ「水害・土砂災害から自らの命、社員の命を守るために！」を会員企業へ配布

件 数: 安来商工会議所会員 約800件／安来市商工会会員 約300件

～安来市からのお知らせです～

水害や土砂災害から自らの命、社員の命を守るために！ 適時適切な避難を行うために、会社や地域で確認しましょう。

ステップ ① 職場や周辺地域にはどのような危険があるのか確認しましょう。

- 安来市が作成している防災マップや地域防災計画※を見て、河川が氾濫した場合には何m浸水してしまうのか、土砂災害が起こりやすい場所ではないかなど、職場や周辺地域には、どのような危険があるのか確認しましょう。
- 安来市が指定している避難場所※を確認し、そこまでの経路や移動手段について計画しておきましょう。
- ホームページ等で危険性や避難場所の確認ができない場合は、防災課までお問い合わせください。(裏面)

※1 「やすき市防災マップ(安来市地域防災計画)」は、安来市のHPでご覧いただけます。
※2 避難場所や避難所は、安来市のHPでご覧いただけます。
※3 避難所とは異なる場所です。ご注意ください。

ステップ ② 安来市から発令される避難情報※について確認しましょう。

- 安来市から発令される避難情報には、以下のものがあります※4。

避難準備(高齢者等避難開始)	避難勧告	緊急指示(緊急)
避難準備(高齢者等避難開始) いままでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。	避難勧告 避難場所へ避難をしましょう。また、地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしましょう。	緊急指示(緊急) まだ避難していない場合は、速ちにその場から避難をしましょう。 外出することによって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。

※4 避難情報の入方式については、裏面をご覧ください。
※5 必ずしも、この順序で発令されるわけではありません。ご注意ください。
また、これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じた場合は、速に避難を開始してください。

ステップ ③ もしもの時に備えて考えておきましょう。

- 例えば、以下のような状況も考えられることから、緊急的な対応について、事前に考えておきましょう。

例1: 大雨等により、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物(最上階が浸水しない建物、川沿いでない建物等)に移動しましょう。

例2: 外出する危険と思われる場合は、建物内のより安全と思われる部屋(上層階の部屋、山からできるだけ離れた部屋)に移動しましょう。

参考

避難に関する防災情報の入手方法について

安来市からの防災情報

- 安来市の防災ウェブサイト(安来市防災情報サイト)
https://www.city.yasugi.shimane.jp/bousai_info/
安来市の防災情報について掲載しています。
なお、電子メールによる防災情報の配信サービスを島根県が行っておりますので、この機会にご登録ください。

＜いま避難メール登録方法＞

- ※1 メールを登録する。
bousai@shimane.jp 宛にメールを送信します。
※2 災害発生時にメールが送信できない場合は、スペース(空欄)等を入れて送信してください。
- ※3 防災情報の配信頻度を登録する。
登録メールが30分以内に来ます。
※4 登録メールを登録の上、メール本文内に記載された登録URLをクリックし、希望する配信頻度等を選択してください。
※5 配信頻度を登録する場合は、登録画面には現在登録している項目が選択された状態で表示されます。

□ オフライン防災アプリケーション
「Yahoo!防災速報」のアプリをダウンロードして、通知対象地域に「安来市」を登録。又は位置情報の利用をオンにすることで、市が配信する防災緊急情報をプッシュ通知にて受信できるようになります。(令和2年1月10日より配信開始)

□ 行政告知端末やどじょうこテレビ
行政告知端末やどじょうこテレビ・安来市HPなどを使用し、避難情報をお伝えします。

その他の機関からの防災情報

- 島根県の防災ウェブサイト(しまね防災情報)
<http://www.bousai-shimane.jp/>
島根県内の防災情報について掲載しています。
- 気象庁ホームページ
<http://www.jma.go.jp/>
警報・注意報、台風情報、解析雨量など、気象庁が発表している防災気象情報を掲載しています。
- テレビ
ニュースや天気予報番組だけでなく、データ放送では、気象情報や防災情報について常時放送しております。

【お問い合わせ先】 安来市役所 防災課 電話:0854-23-3074
FAX:0854-23-3152

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

■ 病院、福祉・介護事業者、民間事業者での出前講座の開催

- ・ R1.7.17 生協しまね雲南地区会員を対象とした防災に関する講座
- ・ R1.7.17 雲南市社会福祉協議会の職員を対象とした防災に関する講座
- ・ R1.11.14 平成記念病院での職員等を対象とした防災に関する講座
- ・ R2.2.15 雲南広域福祉会施設利用者を対象とした防災に関する講座など

今年度は
新型コロナウイルス感染症の
影響により実績なし



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

共通6

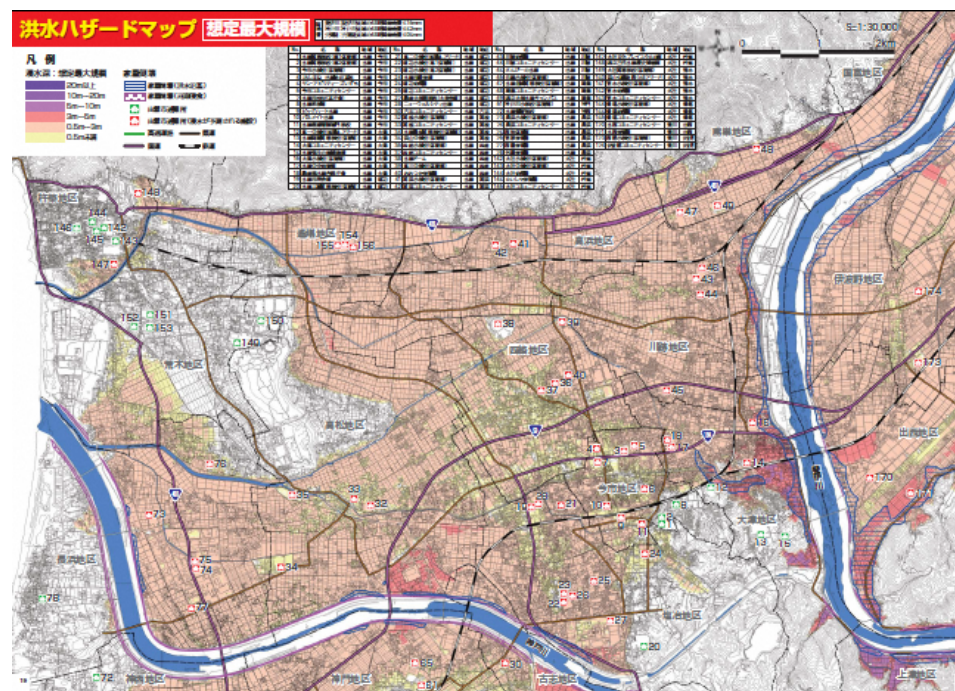
出雲市

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを配布済み(H30年度)、継続して住民への周知を行った

- ・ 平成30年度に全戸配布・ホームページ掲載したハザードマップについて、令和2年度も引き続き、出前講座等で周知を実施した。(計29回)
- ・ 国土交通省中国地方整備局による斐伊川水系浸水想定区域図の変更並びに国土交通省出雲河川事務所及び島根県による神戸川(馬木町より上流部)の浸水想定図の公表を踏まえ、令和3年度に、防災ハザードマップを更新し、全戸配布を行う。



出雲市防災ハザードマップ(平成30年度版)



①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通5

松江市

■想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図修正に伴い、新たに防災ガイドブックを作成し、各戸へ配付

令和2年度にハザードマップを改正。防災ガイドブックに掲載し、全戸配布した。



(左) 橋北エリア

(右) 橋南エリア

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成

共通7 出雲河川事務所

令和2年度の斐伊川タイムラインの取り組みについて

■ 令和2年度のタイムラインの運用状況

- 斐伊川タイムラインは、平成31(2019)年3月に策定されて以来、令和元年度は4回、令和2年度は2回の運用がされました。
- 令和2年度は、6月梅雨前線、7月梅雨前線の2回で、それぞれ、タイムライン・レベル3までの運用でした。

年度	事象	タイムライン・レベル
令和元年度	2019年7月梅雨前線(7/18～19)	レベル2
	2019年8月台風10号(8/13～17)	レベル2
	2019年8月大雨警報(8/23)	レベル3
	2019年9月台風17号(9/20～23)	レベル2
令和2年度	2020年6月梅雨前線(6/13～16)	レベル3
	2020年7月梅雨前線(7/13～16)	レベル3

■ 令和2年度 タイムライン会議等

- 令和2年度は、出水期前に1回、出水期後の1回の合計2回の担当国会議を開催しました。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、第1回担当国会議は書面開催形式、第2回担当国会議はWEB会議形式により開催しました。

(1) 第1回 斐伊川タイムライン担当国会議

日 時: 令和2年6月18日(木)

場所等: 書面開催

内 容: ○ 斐伊川タイムライン(2020版)の内容(2019版からの修正箇所)および運用方法の確認

○ 令和元年12月に開催されたタイムライン担当国会議で出された意見に対する方針の確認

(2) 第2回 斐伊川タイムライン担当国会議

日 時: 令和3年2月16日(火)

場所等: WEB会議形式

内 容:

- 令和2年度の斐伊川タイムラインの運用に係る振り返り
- 斐伊川タイムラインに関するアンケート調査結果について
- アンケート調査結果を踏まえた対応方針について
- 今後の予定



第2回斐伊川タイムライン担当国会議の開催状況(Web会議)

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成

斐伊川2

出雲河川事務所

○ 避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練 (斐伊川水防演習)の実施について

○ 令和2年度、3年度はコロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催を中止しました。

令和元年度 斐伊川水防演習(雲南市)

日 時: 令和元年6月2日(日)9:00~12:00

開催場所: 雲南市三刀屋町地先(下熊谷大橋上流)

内 容: 被害を最小限にとどめるための水防活動において必要となる代表的な水防工法の習熟を重点に、本番さながらの訓練を行い、また、被災現場での活躍が注目されている「排水ポンプ車」「照明車」の設営演習を実施した。

演習工法: 月の輪工、シート張り工、木流し・竹流し工、積み土のう工、改良積み土のう工、釜段工、出雲結い工、洗掘防止応急対策工、排水ポンプ車・照明車設営他

【参加機関】

雲南市水防団
出雲市水防団
松江市消防団(水防隊)
雲南市消防本部
雲南市
松江市
出雲市

島根県
島根県雲南県土整備事務所
島根県出雲県土整備事務所
気象庁松江地方気象台
国土交通省松江国道事務所
斐伊川水系災害対策協力会
中国地方防災エキスパート島根県内事務局
国土交通省出雲河川事務所

参加人数 約310人



出雲河川事務所長

雲南市長



ホットライン演習



消防団によるシート張り工



水防演習開会式



災害対策協力会による出雲結い



一般参加による積み土のう講習会

出雲河川事務所

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及

共通8

雲南市

高齢者に配慮した防災情報の配信(ケーブルテレビデータ放送の利用)

市からの
お知らせ

健康・福祉

道路情報

公共機関

安全・安心

ゴミ

雲南ネット

うんなん
トピックス

安全・安心

雲南警察署からのお知らせ

消防本部からのお知らせ

避難勧告等・避難情報

河川水位一覧

情報カメラ(河川)

ポテカ(気象情報)

土砂災害危険度情報

雨量一覧1

雨量一覧2

情報カメラ(県道他)

情報カメラ(R54号)

情報カメラ(高速道路)

↑ ↓ で選択して決定ボタンを押すと次の画面へ進みます。

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ

お知らせ

青 ラジオ

赤 お悔み

緑 10:58

黄 さくら情報

土砂災害危険度情報

雲南地区

島根県全域

凡例

- 土砂災害危険度情報
- レベル4(目安: まだならすぐ避難)
- レベル3(目安: 避難を完了)
- レベル2(目安: 避難を開始)
- レベル1(目安: 避難の準備)
- 土砂災害警戒情報発表市町村
- 市役所・役場

2017/01/13 17:10

↑ ↓ で地域を変更できます。

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ

水位一覧

2016/02/09 10:10 時点

河川	観測所	日登	日の出橋	三刀屋川	三刀屋川	赤川	赤川
水防団特水位	0.60		1.70	0.65	1.00	0.70	
はん濫注意水位	1.00		2.50	0.75	1.70	1.10	
避難判断水位							
はん濫危険水位							

02/09 10:10 0.04 0.23 0.11 0.24 -0.17 0.31

10:00 0.04 0.23 0.11 0.28 -0.17 0.31

09:50 0.04 0.23 0.11 0.29 -0.17 0.31

09:40 0.04 0.23 0.11 0.31 -0.15 0.31

09:30 0.03 0.23 0.11 0.29 -0.10 0.31

09:20 0.03 0.23 0.11 0.24 -0.18 0.30

次の河川を表示

1 次の時間帯を表示

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

情報提供元: 雲南市

表示形式で表示

天気

気温

湿度

雨量

連続雨量

暑さ指数

風向

気圧

↑ ↓ で情報を選択してください。

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

情報提供元: 雲南市

地図形式で表示

観測所	阿用	久野	海潮
観測時刻	気温(℃) 湿度(%) 雨量(mm) 連続雨量(mm)	気温(℃) 湿度(%) 雨量(mm) 連続雨量(mm)	気温(℃) 湿度(%) 雨量(mm) 連続雨量(mm)
※) 06/29 15:00	23.9 77.7 0.0	22.6 80.5 0.0	23.9 77.7 0.0
※) 06/29 14:00	24.2 79.5 0.0	22.9 79.7 0.0	24.2 79.1 0.0
※) 06/29 13:00	25.1 79.3 0.0	23.5 80.8 0.0	24.7 80.7 0.0
※) 06/29 12:00	24.5 81.2 0.1	23.3 82.1 0.3	24.5 81.6 0.1
※) 06/29 11:00	24.3 83.2 1.4	22.8 86.1 1.7	24.4 82.2 1.3
※) 06/29 10:00	23.3 90.5 23.2	22.2 93.3 27.4	22.9 91.9 24.0
06/29 09:00	22.2 93.1 14.5 36.5	20.7 90.9 17.5 20.5	21.7 89.3 15.0 30.5
06/29 08:00	21.7 97.5 23.5 35.5	20.7 89.7 15.5 15.5	21.7 89.4 17.0 26.5
06/29 07:00	22.1 100.0 2.5 12.0	24.8 75.3 0.0 0.0	22.1 92.6 2.0 9.5
06/29 06:00	22.2 100.0 3.5 9.5	22.2 85.0 0.0 0.0	21.9 91.7 2.5 7.5

時刻切替 1/6 地点切替 1/5

※) は、予測値を表します。

青 トップへ 赤 10分毎表示 緑 凡例について

情報カメラ(河川)

尾原ダム上流(上流付近)

木次(藤上橋付近)

新伊豆(三代橋付近)

坂山橋

三谷川排水樋門

上島(左岸付近)

分流堰左岸下流(放水路)

大津(神立橋付近)

2018/06/29 09:10

↑ ↓ でご覧になりたい地点を選択してください。

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ

☆ 避難勧告・避難情報、POTEKAによる気象観測情報の提供(6時間先までの雨量等予測)のほか、様々な防災情報を配信し、住民主体の避難行動を支援。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通9

安来市

○ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】
○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

第二中学校2年生

日 時：令和2年9月16日
会 場：第二中学校体育館
参加者：2年生約30人

【防災学習の内容】

- ・自主防災組織構成員を講師にHUGを実施
- ・段ボールベッド、ファミリールームの展示や試用
- ・消防団等が運営協力

学習会の様子



第二中学校1年生

日 時：令和2年12月22日
会 場：安来市役所防災研修棟
参加者：1年生約60人

【防災学習の内容】

- ・過去の災害やハザードマップの利用方法等学習
- ・防災研修棟施設見学

学習会の様子



第三中学校1年生

日 時：令和2年11月13日
会 場：第三中学校体育館
参加者：1年生約30人

【防災学習の内容】

- ・過去の災害やハザードマップの利用方法等学習

学習会の様子



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通9

松江市

■ 防災教育や防災知識の普及

○ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】

○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

・ハザードマップを活用した避難所等の確認 など

【概要】

○ 日 時: 令和2年10月27日(火)

会 場: 島大付属義務教育前期課程

参加者: 4年生50人

内 容: 出雲河川事務所と共同の防災出前授業
(災害時の市役所の動きとハザードマップ)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通9

松江市

■ 防災教育や防災知識の普及

○ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】

○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

・ハザードマップを活用した避難所等の確認 など

松江市

【概要】

○日 時: 令和3年2月19日(金)

会 場: 佐太小学校

参加者: 4年生19人

内 容: 防災出前授業

(災害から暮らしを守る)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通9

松江市

○ 防災出前講座や避難所運営ゲーム(HUG)の実施

自治会等への防災出前講座

令和2年度実施実績 31回

住民の防災意識の向上を図るため、依頼のあった自治会、事業所等へ出前講座を実施している。

出前講座の様子

実施日：令和2年11月15日（日）
対 象：大野地区住民 約30名



防災研修会



段ボールベッドの組立体験

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通9

松江市

○ 防災出前講座や避難所運営ゲーム(HUG)の実施

【HUGの実施】

令和2年度実施実績2回

災害時の避難所運営を想定したHUGをPTA、自治会等
各種団体の依頼に応じ、実施している。

HUGの様子



実施日：令和2年11月19日（木）
対 象：松江北高1年生 約240名
※コロナ禍のためリモート形式で実施



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通9

出雲市

○ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】

小学校での防災出前授業を実施

出雲市

【概要】

日時：令和2年10月22日（木）

会場：出雲市立大社小学校

対象：4年生

内容：

災害への備えについて講義を行った。



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通9

島根県

○ 小中学校、保育所などと連携した地域の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)知識の普及

河川沿いに立地する保育園への出前講座

実施日：令和2年8月26日(水)、11月27日(金)
対 象：平田保育所3～5歳児 140名 ほかに1施設

【出前講座の内容】

○ 紙芝居「台風がくるぞ」

○ スライド「洪水から命を守るために気を付けること」
避難するときの合言葉「お・は・し・も」について

出前講座の様子



中学生を対象としたコラボ授業

実施日：令和2年6月3日(水) 外5回開催
対 象：江津市立桜江中学校1年生 約20名

【コラボ授業の内容】

○ 川の流れ・仕組み・歴史について

○ 浸水被害から身を守る(防災)、それらを踏まえた治水事業について

出前講座の様子



○小中学生を対象とした防災キャンプの実施

- 日 時: 令和元年9月21日(土)～9月22日(日)
- 会 場: 福米西小学校体育館
- 対 象 者: 福米中学校区の小中学生
- 目 的: 小中学生に防災体験を経験させることで、地域防災について考えるきっかけを作るため。また、保護者や地域の住民の防災意識の向上を図るため。
- 概 要
福米中学校区のPTAやおやじの会、OBなどと連携し、小中学生を対象に避難所体験や防災学習を行った。

防災知識啓発



身近なもので防災グッズ作成



段ボールベッド体験



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

○ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した より実践的な
防災教育の実施【斐伊川】

雲南市

- ・ 防災円卓会議の開催（今年度は新型コロナウイルス感染症により中止）
- ・ 防災出前講座の開催

◇ 地域自主組織（30組織）を対象とした防災円卓会議の開催（6会場）

― 市内6町ごとに「自主防災組織と自治体の連携について」をテーマに地域と行政の連携や避難所運営について意見交換をおこなった。

◇ 防災に関する出前講座の開催（令和2年度実績：12会場）

自主防災組織との防災訓練や地域自主組織・自治会・学校・児童クラブを対象とした出前講座など



支え愛マップの主な取り組み

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響があったが、次のような取組みを実施している。また、今年度も引続き取組みを進める予定。

① 支え愛マップづくりインストラクター養成研修

【対象者】市町村社会福祉協議会職員、市町村職員

【内 容】市町村及び社協職員等を対象とした研修会を実施し、マップづくりの意義やノウハウを学び、各地区においてマップづくりを広めることで災害に強い地域づくりを推進する。
今年度も開催予定。[現在開催日程検討中]

【R2実績】2カ所で開催。[8/4 県社会福祉協議会、11/19 倉吉市社会福祉協議会]

② 支え愛マップづくりの取組状況

【目 標】40地区

【R2実績】新たに40地区が作成

③ その他

【取組み時に活用いただきたい動画】～コロナ禍における支え愛マップづくり～（県社協作成）

https://youtu.be/4ByGD_J2V_o（YouTubeにて公開）

取組状況



支え愛マップ作成状況



支え愛マップ完成

救急救命が必要な場合を見越しての訓練状況



⇒支え愛マップづくりに際し、水害・土砂災害に対する安全な避難場所等の確保などを防災部局・土木部局が連携して助言するとともに、マップを活用した訓練を行い、地域防災力の強化を図っていく。 43

①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

中海3

島根県

■防災教育や防災知識の普及

○地域防災リーダーの育成

島根県

【令和2年度 島根県自主防災組織リーダー研修会 実績】

1. 日 時 令和2年11月28日(土)～29日(日)
2. 場 所 益田市人権センター
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者 約45名
3. 内 容 防災気象情報の利活用(松江地方気象台)
ワークショップ、まちあるき、災害図上訓練ほか
4. 講 師 山口大学大学院 瀧本准教授
(特活)NPO政策研究所 相川専務理事 ほか



島根県

【令和2年度 防災士養成研修 実績】

1. 日 時 令和3年2月13日(土)～14日(日)
2. 場 所 島根県県民会館(展示ホール)
3. 受講者 54名
4. 内 容 防災に関する各種講義、防災士資格取得試験



○地域防災リーダーの育成

松江市

◆防災士の資格取得を支援

防災士の資格取得に係る経費を全額補助(受講料など)

＜資格取得実績＞

令和元年度 14人取得

令和2年度 10人取得

◆研修会への参加

島根県主催の「自主防災組織リーダー研修会」

令和2年11月28, 29日 於:益田市

松江市自主防災委員会委員2名参加

○地域防災リーダーの育成

境港市

◆防災士の資格取得を支援

防災士の資格取得に係る経費を全額補助(受講料など)

＜資格取得実績：計55人＞

平成29年度 10人 平成26年度 2人

平成30年度 9人 平成27年度 3人

令和元年度 11人 平成28年度 10人

令和2年度 10人



自主防災組織活動発表会の状況

境港市

◆上道小学校4年生の社会科学習支援 (生徒40人、担任2人)

＜講習等内容＞

- ・ 洪水(水害)対策
- ・ 津波・洪水ハザードマップ
- ・ 警戒レベルと命を守る行動
- ・ 段ボールベッド等組み立て



講習の状況



ダンボールベッド等組立の状況

境港市

◆境高等学校2年生の防災学習の支援 (生徒11人、担任1人)

令和3年4月28日 実施

＜講習等内容＞

- ・ 洪水(水害)対策
- ・ 津波・洪水ハザードマップ
- ・ 警戒レベルと命を守る行動
- ・ 段ボールベッド等組み立て



ダンボールベッド等組立の状況

- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)
②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通11

出雲河川事務所

○出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施予定

令和元年度

- 洪水に対しリスクの高い区間である重要水防箇所を点検(視察)
- 各市毎にマイクロバスで移動し、現地において重要水防箇所を確認
- 現地にて重要水防箇所の評定基準等の説明

令和2年度

コロナウイルス拡大防止のため、資料配付のみ



米子市 (R1年7月4日)



松江市 (R1年6月25日)

②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

斐伊川3

出雲河川事務所

○斐伊川水防演習と合わせて実施予定でしたが、令和2年度、3年度はコロナウィルス拡大防止のため開催を中止しました。

令和元年度は、6月2日(日曜日)に雲南市三刀屋町下熊谷地先の斐伊川高水敷にて開催。

水防専門家による水防工法の指導



シート張り工



釜段工



月の輪工



竹流し工



積み土のう工



ロープワーク

- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)
- ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通12

出雲河川事務所

○備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認

- 水防管理団体等と河川管理者との間において水防に必要な情報の交換を行い、洪水時等における協力体制の強化を図ることを目的として、『斐伊川水系水防連絡会』を開催
(※令和2年度は、コロナウィルス拡大防止のため書面による意見交換のみ実施。令和3年度も書面により実施予定)
- 関係機関の備蓄水防資機材の整備状況、出雲河川事務所の災害対策用機械の保有状況及び支援要請方法等を確認
- 関係機関の水防連絡体制(系統)を確認。
- 水防団の知識・技能向上に向け水防専門家派遣制度等を紹介。

【令和元年度】

斐伊川水系水防連絡会

開催日：令和元年6月20日(木)

会 場：松江国道事務所 大会議室

参加者：国、鳥取県、島根県、境港市、米子市、安来市、松江市、出雲市、雲南市等の担当者

②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組

■施設運用の確実な実施

○排水施設の操作説明会の実施

- 令和3年5月28日～6月10日にかけて、各市毎に操作委託を行っている操作員及び市の担当職員を対象に講習会を実施予定。
- 講習会は、出水期前に水位等の情報入手方法、操作要領の把握、適切な施設操作及び点検を行うこと等を目的とし、座学と現地における操作及び点検方法の説明を実施。

○講習会実施日（予定）

5月28日 安来市
6月 2日 境港市、松江市（江島地区）
6月 4日 米子市
6月 7日 出雲市、松江市（朝酌地区）
6月 9日 松江市（東出雲地区）
6月10日 松江市（本庄地区）

※松江市は広域であるため、ブロックに分けて実施



安来市会場(令和2年)

○講習会の説明内容

- ・ 排水門操作に関する留意事項
- ・ 水位情報等の入手方法
（電話応答、川の防災情報、潮位予測情報等）
- ・ 操作要領（操作水位）の確認
- ・ 適切な操作及び点検方法について
- ・ 不具合が発生した場合の対処方法
- ・ 操作記録簿の作成方法



福井中川排水門(令和2年)

②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組

■施設運用の確実な実施

○出水対応に備えて、「排水ポンプ車講習会」の実施

◆排水ポンプ車講習会◆

日 時： 令和元年5月23日(木)
場 所： 日野川河川敷(米子市古豊千)
対 象 者： 米子県土職員 約20名
講習概要： 技術員による排水ポンプ車操作を見学、その後に実操作訓練を実施。

※今年も5月27日に実施しました。

実施状況



でなく、中国地方や四国の生産者にもぜひ参加してもらいたい」と意気込んでいます。

河川増水に備え 排水ポンプ車訓練
米子県土整備局

梅雨や台風などの河川増水に備え、排水ポンプ車を使った訓練が23日、米子市古豊千の日野川河川敷であった。県西部総合事務所米子県土整備局(米子市鞆町一丁目)の職員が排水作業の手順を学び、出動に備えた。

県が毎年実施。今回は若手職員ら20人が参加した。排水ポンプ車は県西部総合事務所(米子市)に配備し、ポンプ4台や発電機、照明を搭載し、毎分30ト排水できる。

参加者は技術員の指導を受けながらポンプに長さ45メートルのホースを接続し、車を操作して日野川から水をくみ上げる手順を確認した。同局維持管理課の山本孝之課長補佐は「緊急時に迅速な対応ができるよう職員

の防災スキルを高めたい」と話した。

昨年度、米子県土整備局は7月に1度、9月に2度、米子市内の増水した川や用水路の排水のため、ポンプ車を稼働させた。

(佐伯学)

減災への取り組み「防災体制の強化」

【鳥取県】

出水対応に備えて、「排水ポンプ車講習会」の実施

◆排水ポンプ車講習会◆

日 時： 令和2年5月27日(水)

場 所： 日野川河川敷(米子市古豊千)

対 象 者： 米子県土・日野県土の職員 約30名

講習概要： 技術員による排水ポンプ車操作を見学、
その後に実操作訓練を実施。

実施状況



排水ポンプ車講習会のようす

県西部総合事務所米子
県土整備局は27日、米子
市古豊千の日野川堰緑地
で排水ポンプ車講習会を
実施した。講習は出水期
を控えるこの時期に毎年
行っているもので、今年で
14回目。昨年に引き続き
日野県土整備局維持管理
課と合同での開催とな
り、米子県土職員
19人、日野県土職
員8人の27人が参
加した。
はじめに挨拶に
立った田村満男米
子県土局長は、こ
こ数年の豪雨・台
風災害を振り返り、
た上で「今年の夏
は降水量の増加が
懸念される。出水

出水期前のポンプ車講習

米子・日野県土局合同で



減災への取り組み「地域住民と建設業協会との連携」

【鳥取県】

出水に備えて、「土のう作り講習会」「越水危険箇所に事前土のう設置」の実施

◆「土のう作り講習会」・「越水危険箇所に事前土のう設置」◆

日 時： 令和2年5月31日(日)

場 所： 小松谷川の左岸堤防(南部町天満)

参 加 者： 地域住民 約40名、建設業協会 11名、県・町職員 7名

実施概要： ①建設業協会の職員による土のう作り・積み方講習会
②越水危険箇所に事前土のう設置

＜当日の作業状況＞



＜土のう作り講習会＞



＜設置完了＞



＜土のう設置状況＞

③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策
■排水活動に資する基盤等の整備

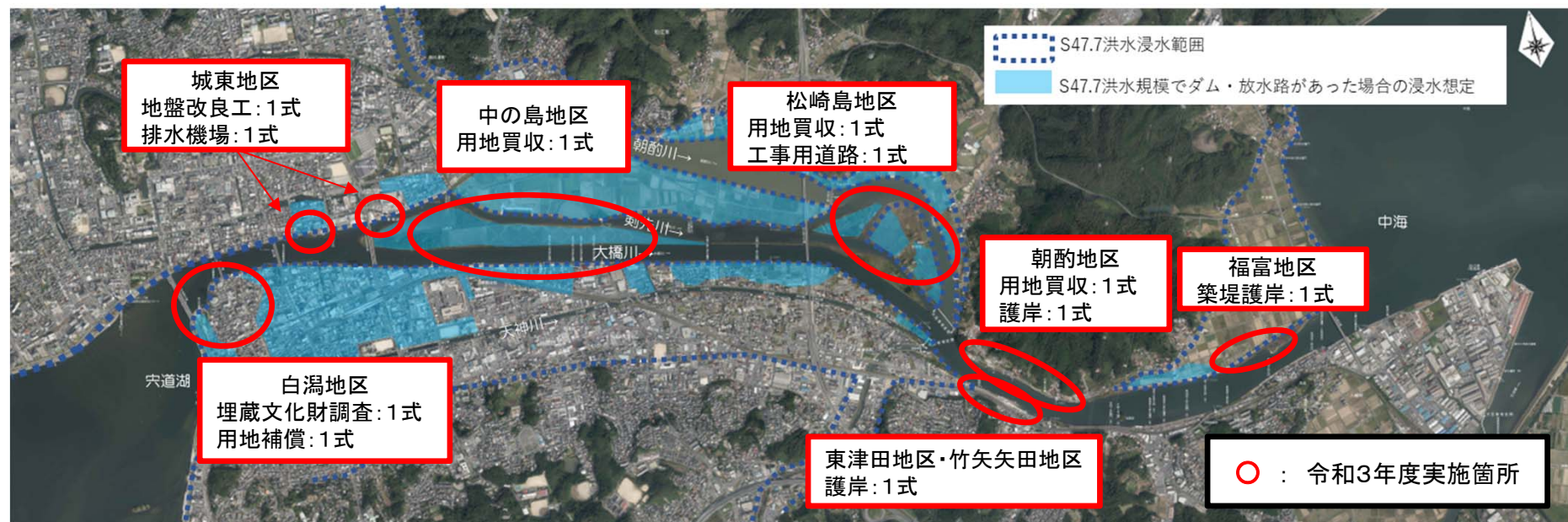
斐伊川4

出雲河川事務所

○大橋川改修

下流拡幅部の用地交渉、堤防整備の促進、平成18年豪雨により浸水した地区の堤防整備を促進させ、早期に安全性の向上を図ります。

令和3年度は、下記地区における築堤護岸、排水機場、用地補償等を実施します。



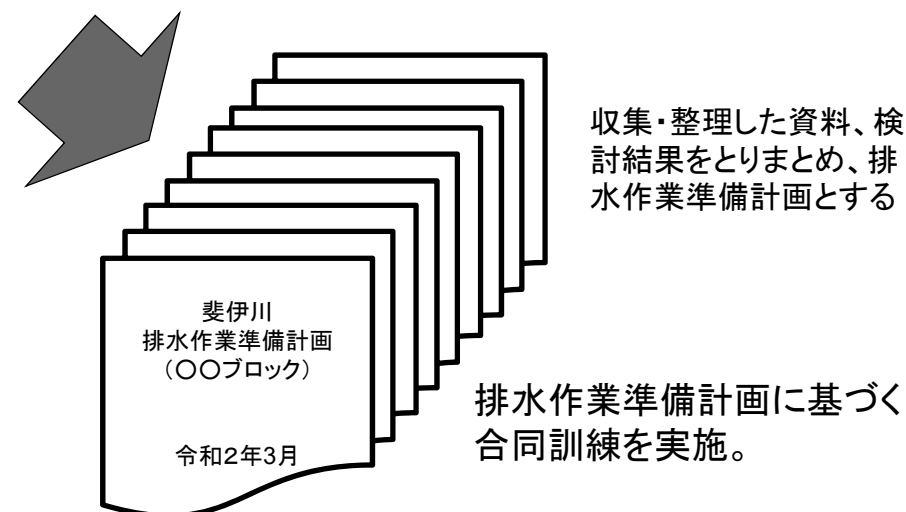
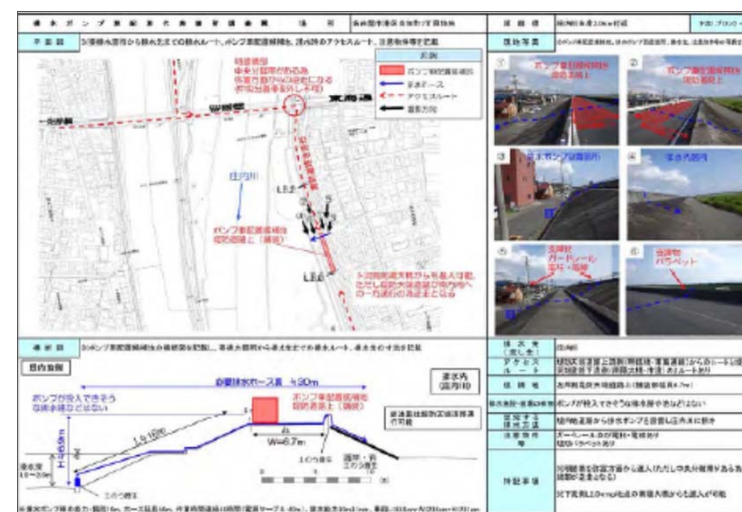
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策

■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施

斐伊川5 出雲河川事務所

○排水作業準備計画を作成し周知する予定です。

アウトプットイメージ



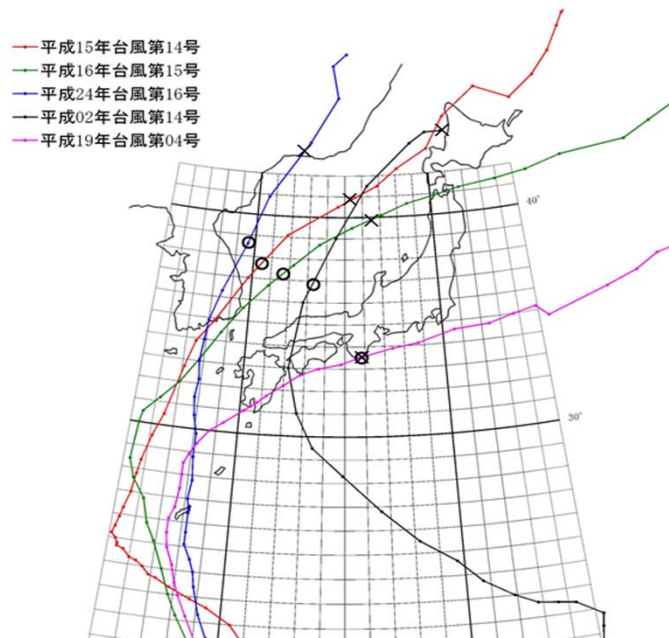
③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組

■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等

○想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表

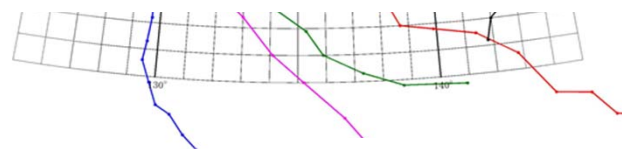
○高潮の予測・予測手法の検討

- ・「高潮浸水想定区域図作成の手引き（H27.7）」を参考に、中海における高潮シミュレーションを実施中。



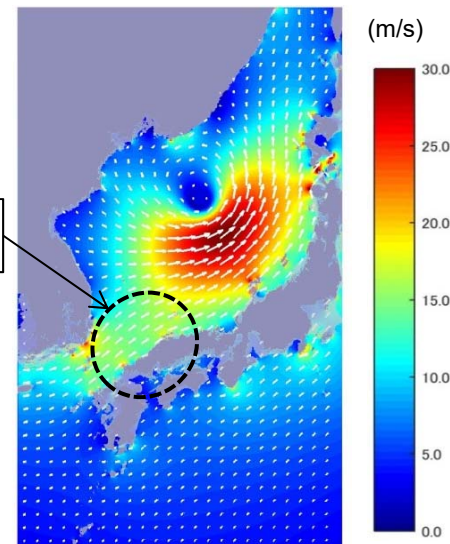
×：境潮位偏差最大時の台風中心位置

○：境気圧最低時の台風中心位置



台風コースの選定

台風通過後の風場の状況が再現できていることを確認



中海モデルによる風場の再現状況
(平成15年台風による再現検証)

➡ 高潮推算

○報道機関との懇談会を開催

- ・ Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台と共同開催
- ・ 水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- ・ Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ効果的・効率的な連携を実現
(令和2年度実施 今後も継続予定)



Web会議ツール「Zoom」による解説の様様



他機関へ同時中継した実際の画面

【開催実績と主なテーマ】

第1回	令和2年 7月 30日	防災情報の伝え方の改善について
第2回	令和2年10月27日	洪水に関する防災気象情報について（鳥取地方気象台と共催）
第3回	令和2年12月21日	今冬の天候について（鳥取地方気象台と共催）